

2020年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：水質 (pg/L)

地方公共団体：長野県

調査地点：諏訪湖湖心

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	50	※6	※19
[1-1] モノクロロビフェニル類	tr(0.3)	0.1	0.4
[1-2] ジクロロビフェニル類	4.0	0.7	1.8
[1-3] トリクロロビフェニル類	5	1	4
[1-4] テトラクロロビフェニル類	16	0.3	0.8
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	nd	0.3	0.8
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	nd	0.3	0.8
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	12	1	3
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	nd	1	3
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	nd	1	3
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	tr(2)	1	3
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	nd	1	3
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	nd	1	3
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	9	1	3
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	nd	1	3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	nd	1	3
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	nd	1	3
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd	1	3
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	3.3	0.4	1.0
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	tr(0.6)	0.4	1.0
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	1.5	0.4	1.0
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	nd	0.4	1.0
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd	0.6	1.5
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.4	1.0
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	0.8	2.2
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	11	0.8	2.0
[7] クロルデン類	18	※8	※18
[7-1] <i>cis</i> -クロルデン	7	2	5
[7-2] <i>trans</i> -クロルデン	4	2	4
[7-3] オキシクロルデン	nd	1	3
[7-4] <i>cis</i> -ノナクロル	2.1	0.5	1.3
[7-5] <i>trans</i> -ノナクロル	5	2	5
[8] ヘプタクロル類	tr(3)	※3	※7
[8-1] ヘプタクロル	nd	1	3
[8-2] <i>cis</i> -ヘプタクロルエポキシド	2.9	0.9	2.3
[8-3] <i>trans</i> -ヘプタクロルエポキシド	nd	0.7	1.9
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	280	30	80
[16] ペルフルオロオクタタン酸 (PFOA)	660	30	90
[17] ペンタクロロベンゼン	20	1	3
[21] ヘキサクロロブタ-1,3,-ジエン	nd	40	100
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	nd	※1,000	※2,500
[23-1] 塩素化デカン類	nd	200	400
[23-2] 塩素化ウンデカン類	nd	300	900
[23-3] 塩素化ドデカン類	nd	300	700
[23-4] 塩素化トリデカン類	nd	200	500
[24] ジコanol	nd	5	13
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	140	20	60

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと、各調査対象物質ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値